

Styling Kit BP-06

フロントグリル No.MBP2510

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号
TEL: 03-6458-7251 FAX: 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ”スタイリングキットBP-06”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付けるときの注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。また、作業終了後には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって作業を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の加工・改造・分解および、車両の改造は行わないでください。
2. 当製品の取付けに関しては、法律に定める自動車特定整備の項目に該当します。電子制御装置点検整備作業場の認証を受けた事業所で行ってください。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
4. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
5. 製品の浮きや剥がれ防止のため、両面テープ接着時は十分に圧着してください。また、取付作業後24時間以内に洗車や雨天走行は絶対に行わないでください。
6. 製品装着後に360° ビュー・モニター・システム フロントカメラのエーミング調整が必要となる場合があります。

警告

本製品はミリ波レーダー（SBS/MRCC）およびAT誤発進抑制機能の作動保証をするものではありません。前走車の種類や状況、道路状況、天候状況、障害物の形状などによっては適切に作動しない場合があります。ミリ波レーダー（SBS/MRCC）機能は、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の低減を目的としています。各機能には限界がありますので、過信せず、安全運転を心掛けてください。

警告

レーダーセンサーが誤作動し思わぬ事故につながる恐れがあるため、本製品を塗装したり、ステッカー（透明なものを含む）およびエンブレムなどを貼付けたりしないでください。

適合車種 △セダン車に取り付ける場合、別途マツダ純正部品が必要になります。

MAZDA3 (BP系) 全車

構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	フロントグリル	ABS製 ピアノブラック・艶消し黒 塗装済	1	⑩	ゴムワッシャー	t5×20×12	2
②	センサーブラケット	ABS製 L/R	各1	⑪	フランジナット	M6	2
③	センサーフタ	ABS製 L/R	各1	⑫	平ワッシャー	M6×1.6×20mm	2
④	ナンバーブラケット	ABS製 ピアノブラック塗装済	1	⑬	トラスタッピングビス	M5×12mm	2
⑤	カメラカバー	ABS製 ピアノブラック・艶消し黒 塗装済	1	⑭	スピードナット	M5	2
⑥	カメラフタ	ABS製	1	⑮	トラスボルト	M4×16mm	2
⑦	トラスボルト	M5×12mm	12	⑯	フランジナット	M4	2
⑧	フランジナット	M5	12	⑰	PACプライマー	N200	1
⑨	六角ボタンヘッドボルト	M6×20mm	2	⑱	オーナメント	アルミ製	1

装着手順

1. 車両からナンバープレートを取外します。取外したボルトは再使用します。
2. 図1を参照し、車両からアッパーフェースを取外した後、フロントバンパーを取外します。取外した純正ビスは再使用します。
3. 図1を参照し、フロントバンパーからロアグリルモールディングを取外します。取外した純正ビスは再使用します。
4. 整備書を参照し、フロントバンパーからラジエターグリルを取外します。取外した純正ビスは再使用しません。
5. 図2を参照し、フロントマスコットとライセンスプレートホルダーからクリップナットを取外します。取外した純正ビスとクリップナットは再使用します。
6. 図2を参照し、フロントマスコットから爪を切除加工します。
7. 図3を参照し、ラジエターグリルからフロントカメラと、超音波センサーを取外します。取外した純正ビスは再使用しません。※超音波センサーはリテーナーごと取外します。
8. 図4を参照し、⑦・⑮トラスボルト、⑧・⑯フランジナットを使用し、②センサーブラケットに超音波センサーを移設します。
※セダン車は別途、超音波センサーのリテーナーを左右共にご購入頂き、車両に装着されている同部品と交換し取付します。
（マツダ純正品番 RH側：B0M8-67-UC5 LH側：B0M7-67-UC5）
①フロントグリルの両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑰PACプライマーを塗布し十分に乾燥させた後、②センサーブラケット裏面の両面テープの離型紙を剥がし、①フロントグリルに貼付けます。
※超音波センサー無し車は、図4を参照し①フロントグリル裏側の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂後、③センサーフタ裏側の両面テープの離型紙を剥がし、①フロントグリルに貼付けます。
9. 図5を参照し、⑦トラスボルトと⑧フランジナットを使用し、フロントカメラを①フロントグリル上部中央に移設します。
10. 図6を参照し、①フロントグリル裏側のブラケットに⑭スピードナットを取付けます。
11. 図7を参照し、5.で取外した純正クリップナットを④ナンバーブラケットに移設した後、⑦トラスボルトと⑧フランジナットを使用し、④ナンバーブラケットを①フロントグリルに取付けます。
12. 図8を参照し、⑨六角ボタンヘッドボルトと⑩ゴムワッシャーをマスキングテープ等を使って①フロントグリルに仮止めします。
13. 図8を参照し、5.で取り外した純正ビスを使用し、①フロントグリルにフロントマスコットを移植します。
14. 図9を参照し、⑦トラスボルトと⑧フランジナットを使用し、①フロントグリルの上面2箇所と前面4箇所をフロントバンパーに固定します。
その際、上面2箇所は①フロントグリルの穴位置に合わせてマーキングをし、①フロントグリルを一旦取外してから、フロントバンパーのマーキング位置にφ3.5の穴開け加工をします。
15. 図10を参照し、⑨六角ボタンヘッドボルト、⑪フランジナット、⑫平ワッシャーを使用し、ボールレンチ等で①フロントグリルとフロントバンパーを固定します。
16. 図11を参照し、⑬トラスタッピングビスを使用し、①フロントグリル裏側のブラケットとフロントバンパーを固定します。
17. 整備書を参照し、ロアグリルモールディングを車両に復元します。
18. 整備書を参照し、フロントバンパーを車両に復元した後、フロントカメラと超音波センサーの配線を繋ぎ、正常に作動することを確認します。
19. 図12を参照し、①フロントグリルの両面テープ貼付け面を洗浄脱脂し、⑰PACプライマーを塗布し十分に乾燥させた後、⑤カメラカバー裏側の両面テープの離型紙を剥がし、①フロントグリルに貼付けます。
※フロントカメラ無し車は、図11を参照し、⑤カメラカバー裏側の両面テープ貼付け面を洗浄脱脂後、⑥カメラフタの両面テープ離型紙を剥がし、⑤カメラカバーに貼付けます。
20. 図13を参照し、純正ボルトを使用し、①フロントグリルにナンバープレートを取付けます。
21. 図14を参照し、アッパーフェースを車両に復元します。
⑱オーナメント裏側の両面テープを剥がし、くぼみに貼付け、作業完了です。

図1 アッパーフェースとロアグリルモールドングの取外し

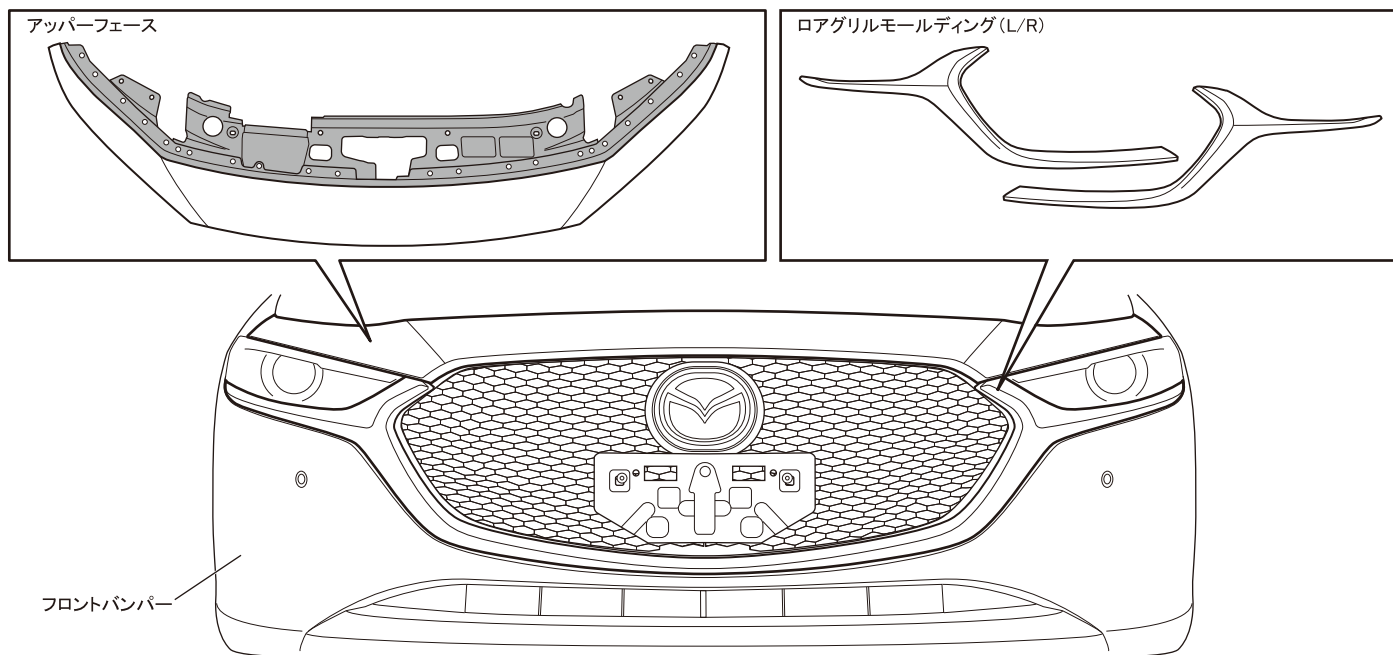


図2 マスコットとクリップナットの取外し、爪の切除

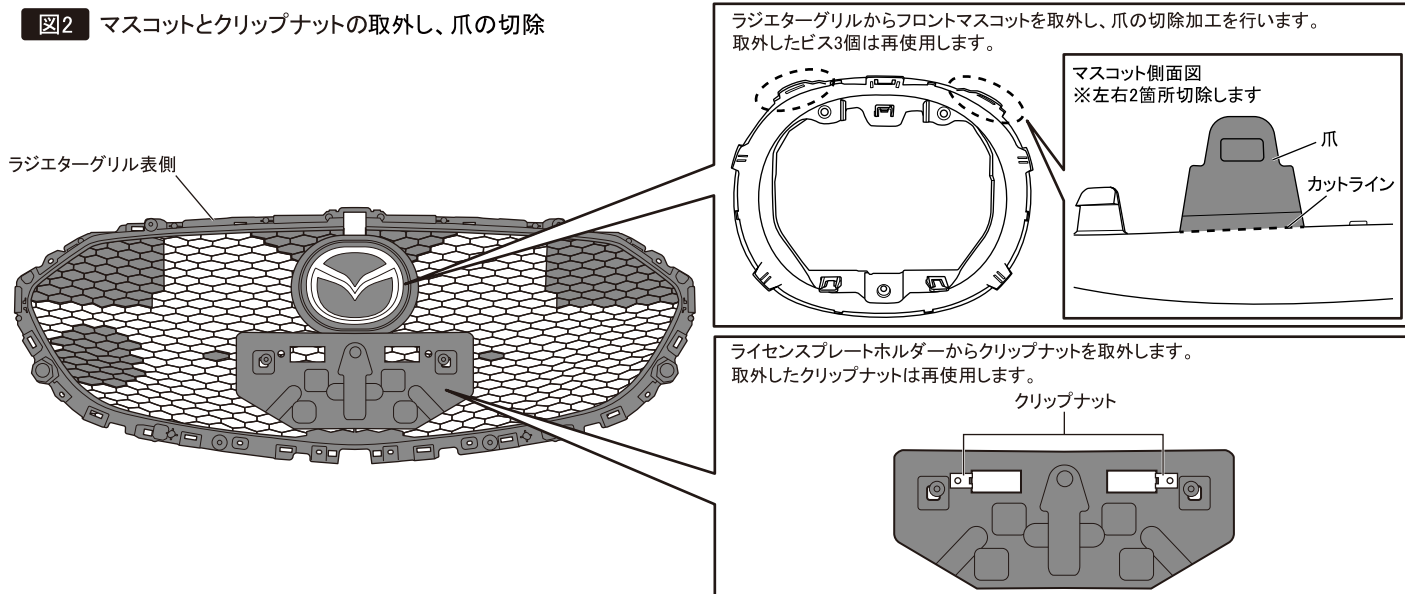


図3 フロントカメラと超音波センサー取外し

ラジエターグリルからフロントカメラと超音波センサーを取外します。取外したビス類は再使用しません。

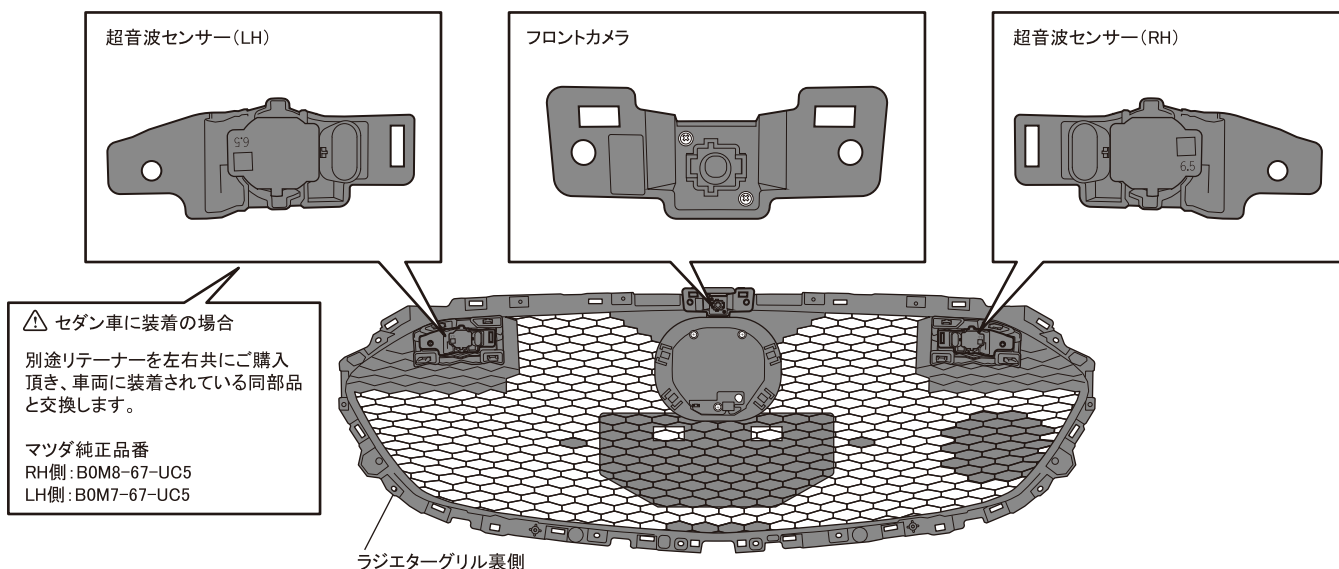
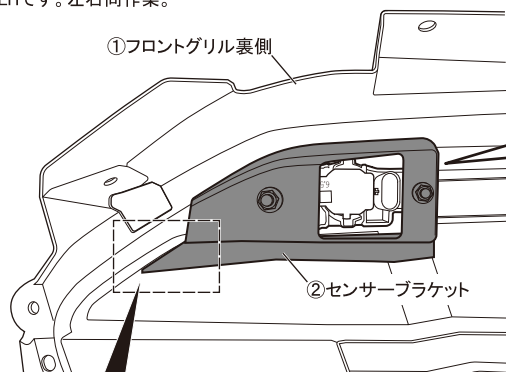


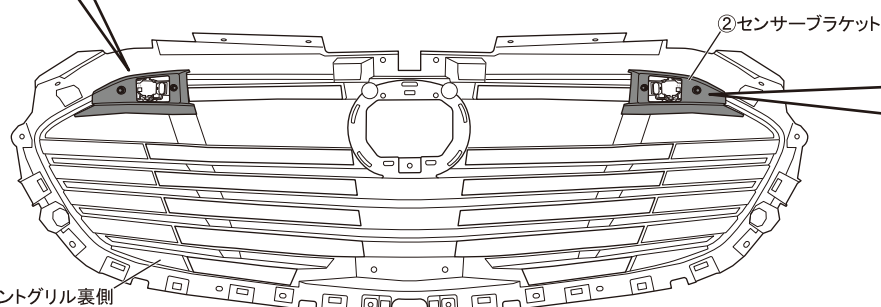
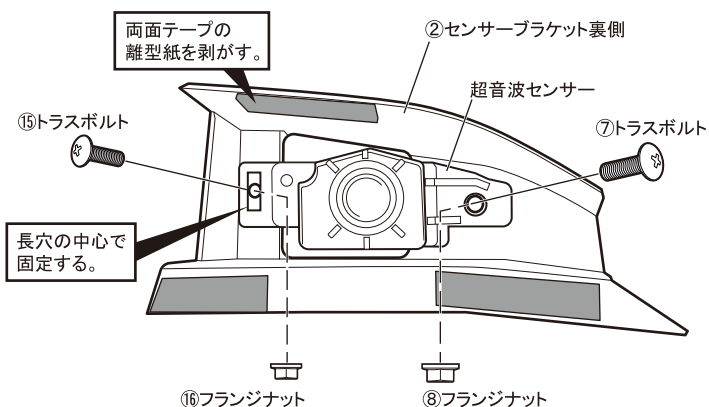
図4 超音波センサー移設

※図はLHです。左右同作業。



ガイド部分を①フロントグリルの内側に沿わせ位置を出し、超音波センサーの位置がグリル開口部と完全に合っていることを確認してから固定します。合っていない場合は、⑦⑮トラスボルトを緩めて位置を調整します。

※図はLH裏側です。左右同作業。



【超音波センサー無し車】

③センサーフタ裏面の両面テープ離型紙を剥がし、①フロントグリルに貼付けます。

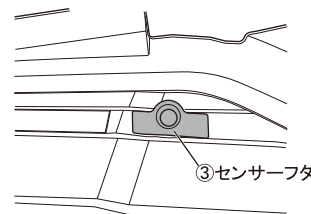
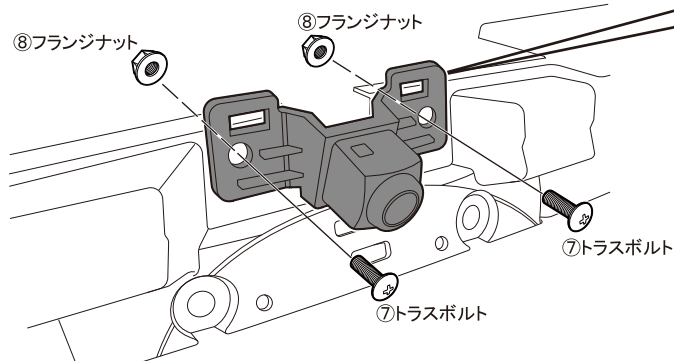


図5 フロントカメラ移設



フロントカメラの穴から、①フロントグリルが1mm見える高さに合わせます。

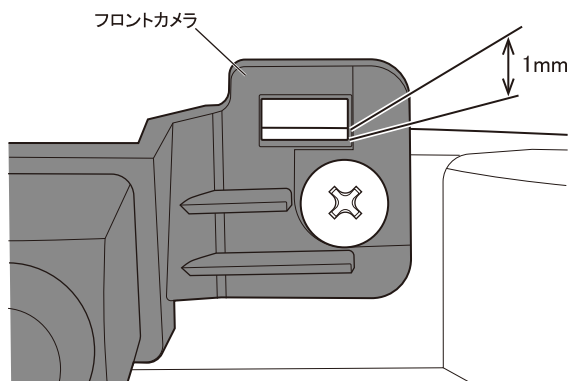


図6 ⑭スピードナット取付け

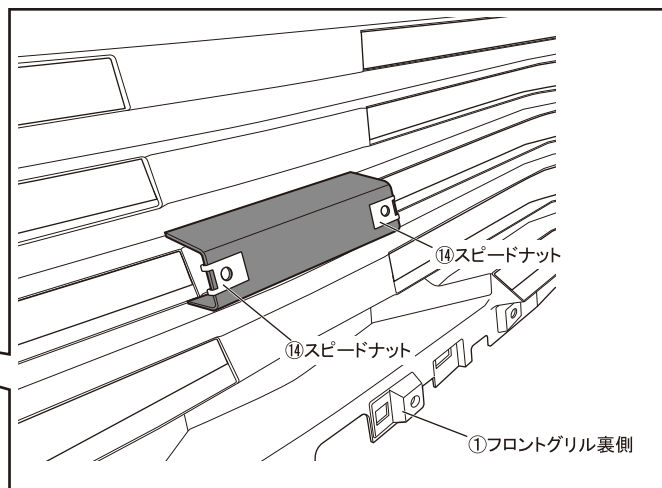
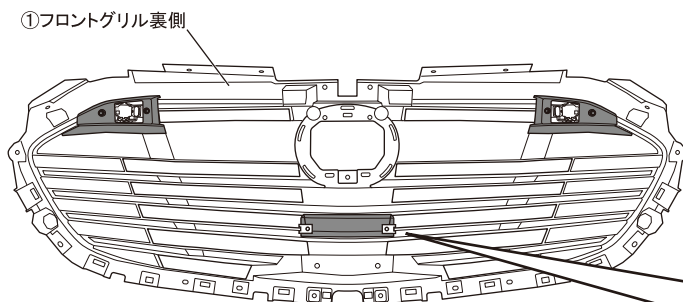


図7 ④ナンバーブラケット取付け

④ナンバーブラケットに純正クリップナットを移設した後、①フロントグリル表側中央下部に取付けます。

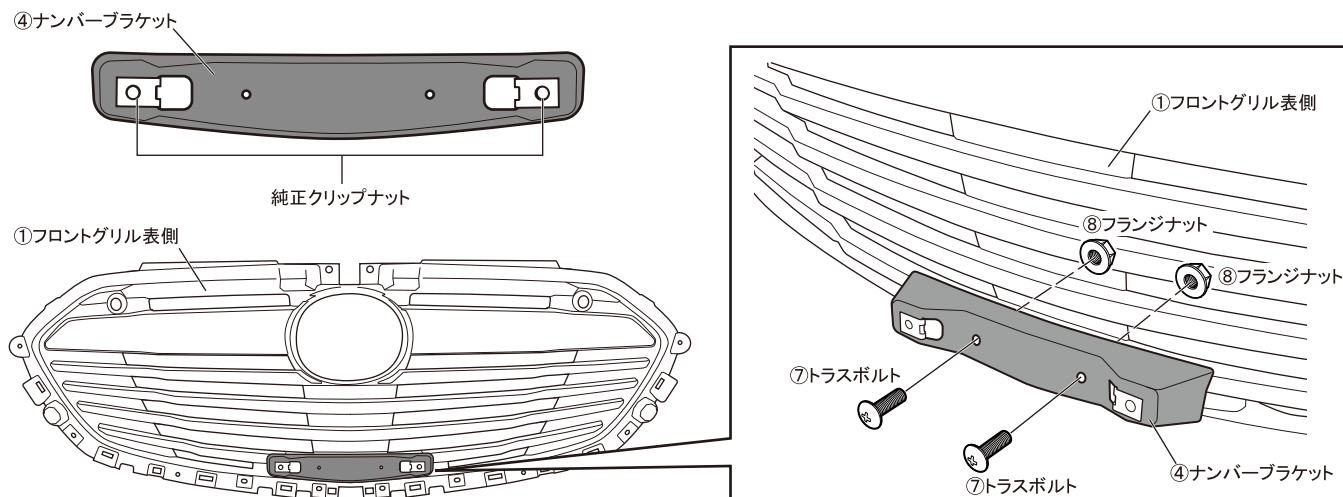
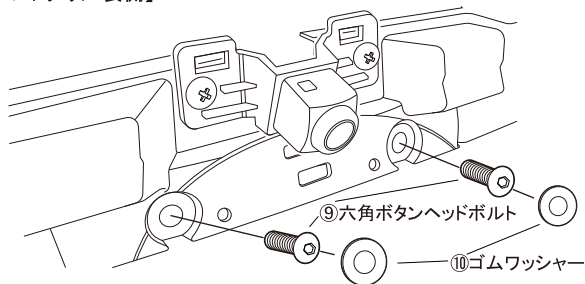
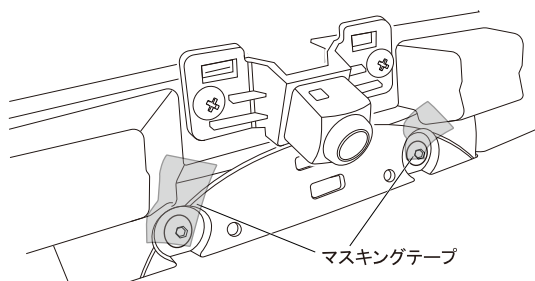


図8 ④フロントマスコットの移植

【①フロントグリル表側】



マスキングテープ等を使用し、ボルトに対して仮止めします。



【①フロントグリル裏側】

3箇所純正ビスを使用しフロントマスコットを固定します。

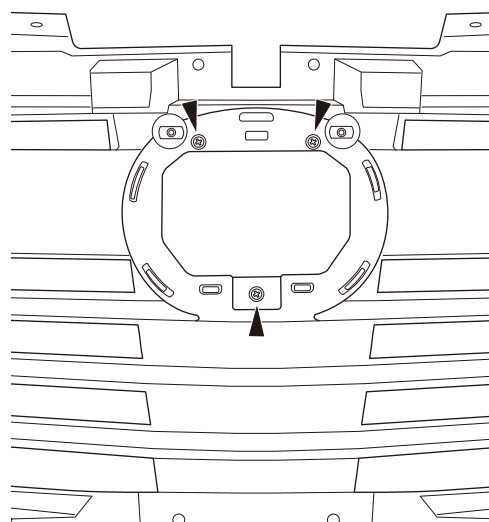


図9 ①フロントグリル取付け

⑦トラスボルトと⑧フランジナットを使用し、①フロントグリル上面2箇所と前面4箇所をフロントバンパーに固定します。その際、上面2箇所は①フロントグリルの穴位置に合わせてマーキングをし、①フロントグリルを一旦取外して、フロントバンパーのマーキング位置にφ3.5の穴開け加工をします。

※穴開け後は加工部位に残ったバリを除去してください。

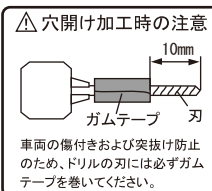
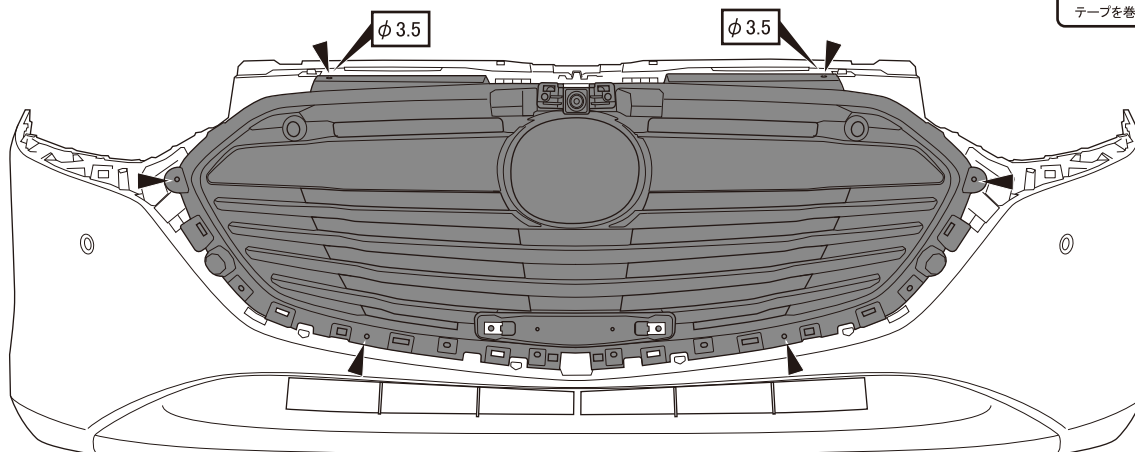
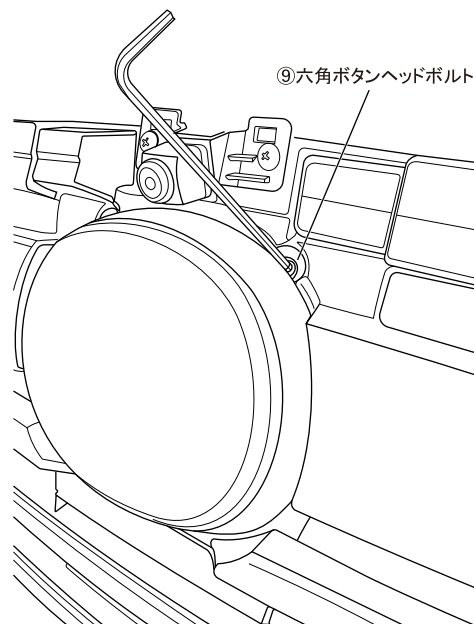


図10 ①フロントグリルとフロントバンパーの固定

【①フロントグリル表側】

⑨六角ボタンヘッドボルトをボールレンチ等で締め付けます。



【フロントバンパー裏側】

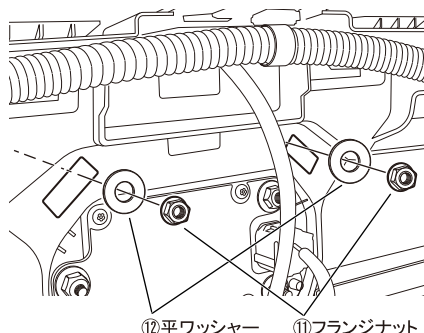


図11 ①フロントグリル裏側ブラケットとフロントバンパーの固定

⑬トラスタッピングビスを使用し、①フロントグリル裏側のブラケットにフロントバンパーを固定します。

【フロントバンパー裏側】

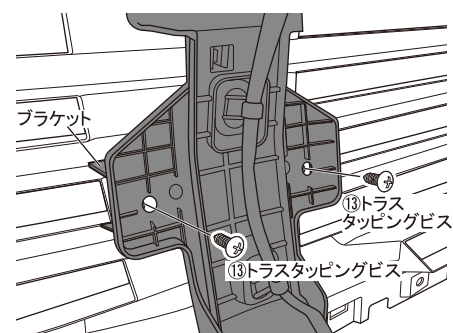


図12 ⑤カメラカバーの取付け

⑤カメラカバー裏側の両面テープ離型紙を剥がし、①フロントグリルに貼付けます。

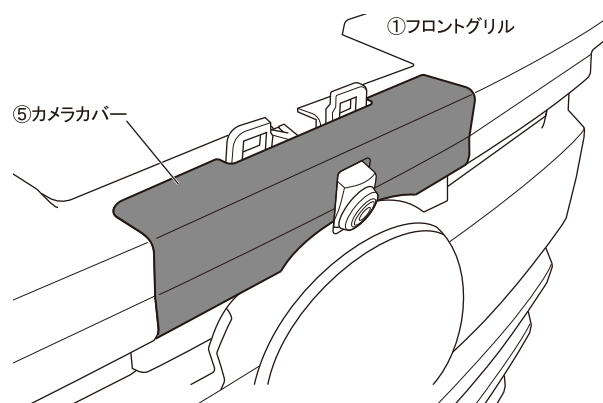
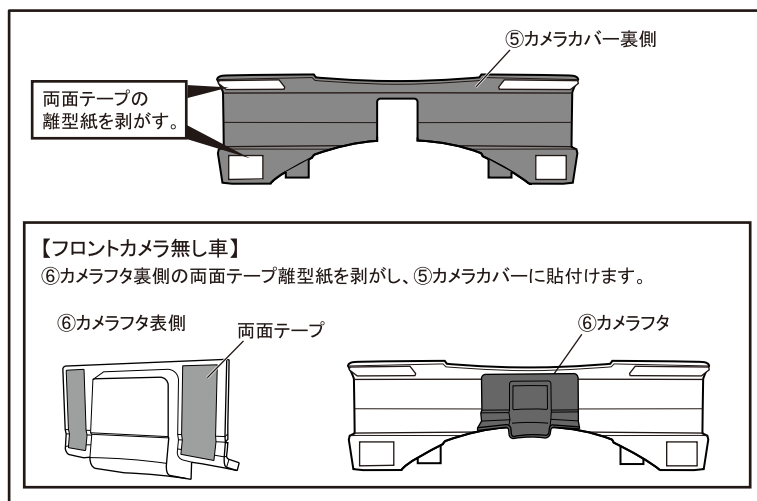


図13 ナンバープレート取付け

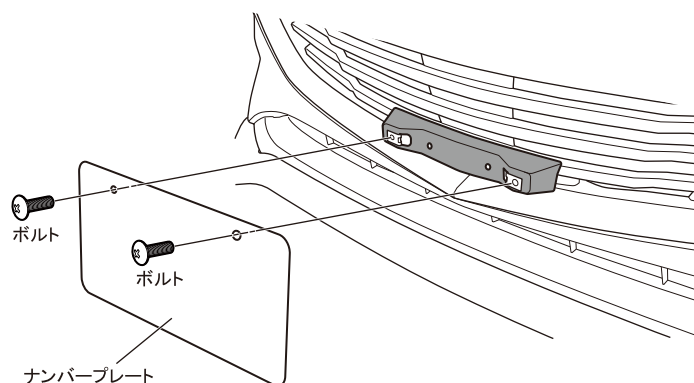
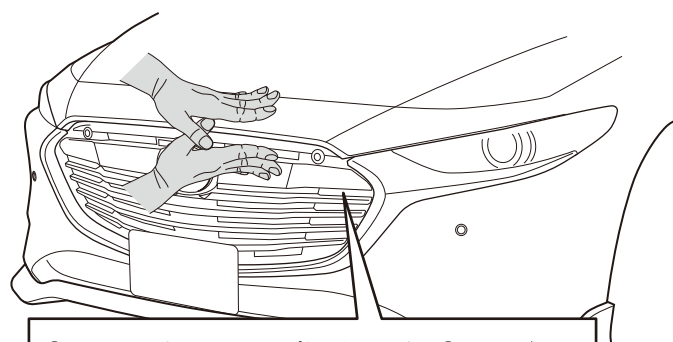


図14 アップパーフェースの復元

アップパーフェースを車両に復元します。その際、①フロントグリルとアップパーフェースを図のように上下から押さえて、ロケータピンを固定します。⑮オーナメントを貼り付け作業完了です。



⑮オーナメント裏側の両面テープ離型紙を剥がし、①フロントグリルのくぼみに貼付けます。

AutoExe